

西東京市
情報システム最適化計画

平成19年4月

西東京市

【 目 次 】

1. 事業の背景と目的	1
1.1. 背景	1
1.2. 目的	2
1.3. 最適化計画の対象システム	2
2. 情報システム最適化戦略	4
2.1. IT ガバナンスの戦略	4
2.1.1. 情報システム構築・運用プロセスの見直し	4
2.1.2. レガシーシステムの再構築	5
2.1.3. 契約形態の見直し	5
2.2. 政策・業務体系の戦略	5
2.2.1. 業務処理方法の統一化・標準化	5
2.2.2. 業務処理の一元化・集中化	5
2.2.3. 業務処理のあり方を見直し	5
2.2.4. コアコンピタンス以外のアウトソーシング	5
2.3. データ体系の戦略	6
2.3.1. システム間でのデータの互換性確保	6
2.4. 適用処理体系の戦略	6
2.4.1. 情報の重要性、脅威の評価と環境基準の設定	6
2.4.2. アプリケーション構成の見直し	6
2.5. 技術体系の戦略	6
2.5.1. 同一業務処理に関するシステムの一元化・集中化	6
2.5.2. 共通基盤システムの統一化及び運用管理業務の集中化	6
2.5.3. 端末の共通化と全庁ネットワークの共通化	7
2.5.4. 国や他自治体とのネットワークの共通化	7
2.5.5. インターネット側セキュリティ対策の包括的な実施	7
2.5.6. データバックアップの高度化	7
3. 情報システム及びネットワークの現状	8
3.1. IT ガバナンスの現状	8
3.1.1. 情報システム構築・運用体制の現状	8
3.1.2. 情報システム構築・運用プロセスの現状	8
3.1.3. ホストコンピュータによる運用	9
3.1.4. 契約形態の現状	9
3.1.5. 情報システムのライフサイクルの現状	10
3.2. 政策・業務体系の現状	10
3.2.1. 業務処理の一元化・集中化の現状	10
3.2.2. 制度改正の現状	10
3.2.3. 共通業務の委託状況	11

3.2.4. システムの運用・保守業務の委託状況	11
3.3. データ体系の現状	11
3.3.1. 共通情報の利用状況	11
3.3.2. データ連携の現状	12
3.4. 適用処理体系の現状	12
3.4.1. 情報の重要性、脅威の評価と環境基準の設定	12
3.4.2. アプリケーション構成・開発形態の現状	12
3.4.3. 共通機能の利用状況	13
3.4.4. システムの有用性の現状	13
3.5. 技術体系の現状	14
3.5.1. システム構成の現状	14
3.5.2. ネットワーク、端末、プリンタの現状	14
3.5.3. データ保全の現状	15
3.5.4. 障害発生状況	15
4. 情報システム最適化に向けた改善方針	17
4.1. IT ガバナンスに関する改善方針	17
4.1.1. 情報システム構築・運用体制の整備	17
4.1.2. 情報システム構築・運用ガイドラインの作成、システム関連ドキュメントの標準化及び整備	17
4.1.3. ホストコンピュータのオープン化	18
4.1.4. 個別業務の改善(BPR)の推進	18
4.1.5. 分離調達の推進	19
4.1.6. 随意契約から競争入札への移行	20
4.1.7. 複数年契約および複数年分価格の評価の推進	20
4.1.8. 現行契約の見直しによるコスト削減	20
4.2. 政策・業務体系の改善方針	21
4.2.1. 業務処理の統一化・標準化・システム化	21
4.2.2. 共通サービスの一元化・アウトソーシング	21
4.3. データ体系の改善方針	22
4.3.1. 共通情報の一元管理	22
4.3.2. 庁内外のデータ連携の明確化・高度化、およびシステム間インターフェースの開示	22
4.4. 適用処理体系の改善方針	23
4.4.1. 情報の重要性、脅威の評価と情報セキュリティ実施手順の策定	23
4.4.2. 統合パッケージソフトウェアの活用	23
4.4.3. システム化範囲の適正化、有用性の向上	23
4.5. 技術体系の改善方針	24
4.5.1. 共通業務システムの最適化の推進	24
4.5.2. 共通基盤の導入	24

4.5.3. ネットワーク構成	24
4.5.4. 職員端末、プリンタ等の統合	24
4.5.5. 古いまたは障害が多い機器・システムの更新	25
5. 情報システム最適化シナリオ	26
5.1. 最適化シナリオの前提条件	26
5.2. 最適化シナリオの考え方	26
6. 情報システムの再構築・アウトソーシングの推進	29
6.1. 新たに構築する共通基盤の概要	29
6.1.1. 共通基盤の範囲	29
6.1.2. 共通基盤の各構成要素の概要	29
6.2. 既存情報システムの整理分類手順	34
6.2.1. 考え方	34
6.2.2. 手順と分類結果	35
6.2.3. 再構築における留意事項	44
6.3. 情報システムの構築・運用体制の整備	45
6.3.1. 庁内の体制と役割分担	45
6.3.2. アウトソーシングする範囲及び調達方法	49
7. 再構築スケジュール	52
7.1. 再構築スケジュールの考え方	52
7.1.1. 包括的再構築対象の情報システム	52
7.1.2. 個別的再構築対象の情報システム	52
7.2. 再構築対象システム一覧	52
7.3. 情報システム再構築に向けての庁内での取組み	55
7.3.1. 全体最適化推進に向けての取組み	55
7.3.2. システムごとの再構築の実施	55
7.3.3. 実施体制案	57
7.4. 再構築スケジュール案	58
8. 費用対効果	59

別紙 1 情報システムの分類基準

別紙 2 情報システムの機能説明書

【 図表目次 】

図表 1	西東京市における情報システムの調達、運用の最適化の施策	1
図表 2	既存情報システム（平成 18 年 10 月現在）	2
図表 3	新規情報システム（平成 18 年 10 月現在）	3
図表 4	今後、連携が必要な他の情報システムの名称、連携概要	12
図表 5	個別業務の改善の考え方	19
図表 6	最適化シナリオの考え方	26
図表 7	コスト優先最適化の考え方	27
図表 8	サービス優先最適化の実現イメージ	27
図表 9	情報システムのリソースの分類	29
図表 10	共通基盤構築による全体最適化のイメージ	33
図表 11	情報システムの分類の考え方	34
図表 12	情報システムの第 1 次分類の手順	35
図表 13	再構築後の情報システムの単位	37
図表 14	制度改正を加味して再構築時期等を調整した情報システム	38
図表 15	情報システムの分類結果（概略）	39
図表 16	情報システムの分類結果（情報システム別）	40
図表 17	組織体制上の機能とその概要	45
図表 18	現行または将来的な庁内の体制と役割分担	46
図表 19	庁内組織と情報システムの構築・運用プロセスとの関係	48
図表 20	アウトソーシングすべき範囲	49
図表 21	アウトソーシングに対する調達方法	50
図表 22	再構築対象システム一覧	52
図表 23	実施体制案	57
図表 24	再構築スケジュール案	58
図表 25	損益分岐点の算出（最適化事業全体）	59
図表 26	損益分岐点の算出（包括的再構築対象システム分）	60